



# 高滝ダム湖畔から 芸術文化発信

市制施行50周年を迎えた市原市が記念事業の一環として進めてきた、市原市水と彫刻の丘改修事業がこのほど完了、新たに「市原湖畔美術館」としてリニューアルオープンし、高滝ダム湖畔に展開する観光と文化の拠点がお披露目された。



テープカット

## 水と彫刻の丘リニューアル 市原湖畔美術館

**心癒される美術館**

今回のリニューアルで、ようやく本物の美術館に生まれ変わった。私たち市原市 佐久間 隆義 市長

日本人は、バブルを経験した。いいことが当たり前にあったが、現在これがなくなった。大変な時代を一緒に生きてゆかなければならない。そのような大変な時代、心が折れそうになったら、ぜひここにきていただきたい。この1月に圏央道の新しいインターチェンジができ、東京や神奈川からアクセスしやすくなる。展示されている芸術作品を鑑賞し、すべての人々が芸術を自分のものとして、幸せを感じたい。展示されている芸術作品を鑑賞し、すべての人々が芸術を自分のものとして、幸せを感じたい。



モヤモヤとスッキリ

### ○コンセプト

○アートを通じた地域づくり、中核施設として  
市制施行50周年を迎えた市原市が掲げる、南部の観光振興、そして来年3月開催の「中房総国際芸術祭いちはらアート×ミックス」に及ぶアートを媒体とした地域づくりに対し、中心的な施設として、さまざまな人々が行き来する、地域の中の美術館を目指す。

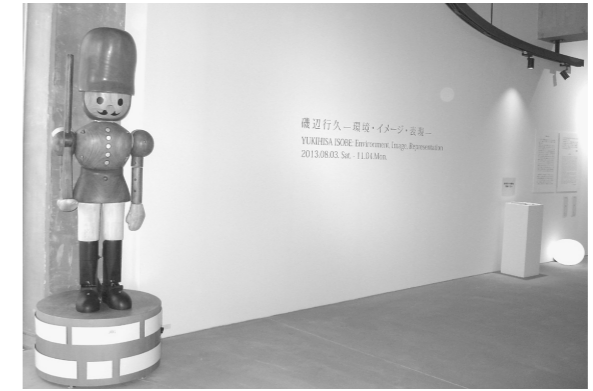


レストラン棟

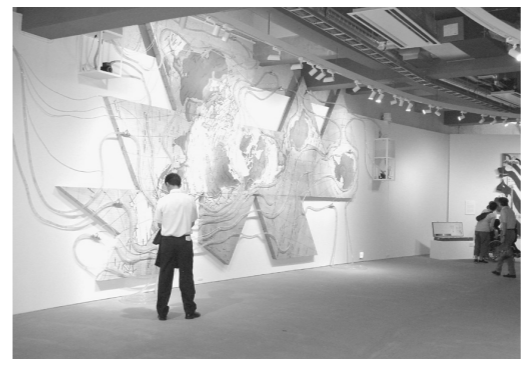
○新しい感覚を味わう美術館  
現代社会において、美術館に来て体験できることは何なのか、その点を改めて見つめ直し、独創性に富んだ企画を展開していく。これまでない主題や感覚を味わいながら、「市原へ来て、よかった」と思える美術館を目指す。

# 目で楽しむ 心の栄養に

リニューアルを記念する祝典が3日に開かれ、多くの人が芸術文化、自然環境に触れることができ、内外に向けて発信性のある施設として、再生したことを喜んだ。佐久間市長のあいさつ  
その後、牧野研一郎館長は「目で楽しんでいただける美術館で、心の栄養になるような作品展を開催していきたい。皆さんがここに足を運んでいただければいい」と抱負を述べた。続いて、銅版画家の深沢幸男氏があいさつ、テープカットで新たな歴史の門出を祝った。  
美術館では、市収蔵作品の常設展示や、現代アートを中心とした、魅力ある企画展、イベントなどが数多く企画されている。  
施設には、アメリカ在住作家のウィリアム・ヘンリーの恒久アート作品の展示のほか、著名な作家による1作品の恒久アート作品が展示されている。敷地内では、県下の旬の食材を使い、本格石窯で焼き上げたピザなどを提供するイタリアンレストラン「ピッツェリア ボッソ」がある。さらに、この施設は、来年3月21日から5月11日までの間に、市の南部地域を中心に「中房総国際芸術祭いちはらアート×ミックス」の中核施設としても活用される。  
おもちゃの兵隊がお出迎え



おもちゃの兵隊がお出迎え



展示室

### □自然と建築の融合

□環境・建築・アート作品が一体となった美術館に  
1995年に建てられた展示施設をリノベーションした美術館。既存建物が持っていた回遊性の高いユニークな骨格を生かし、建築内外を連続的に巡りながら、豊かな周辺環境と、アート作品を一体的に体験できる美術館を目指して設計された。  
□むき出しのコンクリートと「アートウォール」  
既存建物の仕上げ材をすべてはがして、コンクリートの構造体だけを残し、そこにアートウォールと名づけた、スチール折板の壁を縫うように挿入して、展示室やラウンジ、ホールなどをつくりだして美術館として再生した。

### □ライトアップ

□景観に呼応した照明計画  
特徴的な「アートウォール」の凹凸を生かし、LEDによる照明で外壁をライトアップする。揺らぐ「水」を表現したプログラムを基調に、時間によって「夏」「秋」「虹」など、季節やイベントに応じたテーマの照明で夜間の表情を彩る。

### □高滝湖の夕日を臨むレストラン棟の新設

湖を臨むロケーションに別棟として新設されたイタリアンレストラン「ピッツェリア ボッソ」では、房総の素材を使った料理を楽しめる。

### 施設概要・利用案内



## 岡崎設備工業株式会社

代表取締役 佐久間 常壽

〒290-0051 市原市君塚1-8-6  
☎0436-22-6211 FAX0436-22-6213

- 所在地 市原市不入75-1
- ミュージアム棟 RC一部S造地下1階地上1階 延べ1799.11㎡。常設展示室、企画展示室、多目的ホール、情報ラウンジ、ミュージアムショップ、収蔵庫、多目的トイレなど
- レストラン棟 S造平屋66.38㎡。客席、厨房、多目的トイレなど
- 開館時間 日曜・休日：午前9時30分～午後6時。土曜・休日の前日：午前9時30分～午後7時。これ以外：午前10時～午後5時
- 休館日 月曜(祝日の場合は、翌平日)、年末年始(12月29日～1月3日)
- 観覧料 ①常設展示：大人200円、大学生・高校生100円、中学生以下・身体障がい者は無料②企画展示：企画展の内容により異なる。20人以上の団体割引があるので、希望する場合は申請書を提出すること
- 【オープニング企画展】「磯辺行久～環境・イメージ・表現～」
- 開催期間 8月3日～11月4日
- 観覧料 一般800円、大学生・高校生・65歳以上500円、中学生以下・身体障がい者は無料
- 問い合わせ 市原湖畔美術館 ☎0436-98-1525

ISO9001認証取得

since 1966 人と自然の調和を未来へ!  
**株式会社 オカモト**  
代表取締役 岡本 和也  
〒290-0056 市原市五井1656  
☎0436-22-1188 FAX0436-22-3008

電気設備工事一式

**株式会社 三和電設**  
代表取締役 南山 和也  
本店/市原市若宮1-11-11 ☎0436-43-3555  
君津本社/君津市人見2-8-19 ☎0439-55-5115  
富津支店/富津市大堀561-9 ☎0439-88-0082

総合建設業

**山内工業株式会社**  
代表取締役 山内 一信  
〒290-0225 市原市牛久240  
☎0436-92-1221 FAX0436-92-3409  
http://yes.yamauchi.co.jp

